

消炎鎮痛ゲル剤

第2類医薬品

ラフェルサ®FBゲル

鎮痛成分  
フェルビナク  
3.0%  
配合

ゲル  
タイプ

50g

ラフェルサ®

第2類医薬品

ゲル  
タイプ 50g

肩の痛み、腰痛、  
筋肉痛、関節痛

鎮痛成分  
フェルビナク  
3.0%  
配合

ゲル  
タイプ

特長

- ラフェルサ®FBゲルは、痛みやはれのちとに直接作用するフェルビナク0.3%配合した非ステロイド系の鎮痛消炎薬です。
- フェルビナクは、患部で痛みや腫れに関係する物質（プロスタグランジン）の生成を抑え、神経・関節・筋肉の痛みに効き目をあらわします。
- ゲルタイプでべたつかず、サラサラとした使用感で「スースー」と患部に浸透していきます。

効能・効果

腰痛、関節痛、筋肉痛、打撲、捻挫、腱鞘炎（手・手首・足首の痛みと腫れ）、肘の痛み（テニス肘など）、肩こりに伴う肩の痛み

用法・用量

1日2～4回、適量を患部に塗擦してください。

<用法・用量に関連する注意>

- 1) 15歳未満の小児は使用しないでください。
- 2) 目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水またはゆるい水で洗ってください。なお、症状が重い場合には眼科医の診察を受けてください。
- 3) 薬剤塗布後の患部をラップフィルム等の透気性の悪いもので覆わないでください。
- 4) 外用のみ使用してください。
- 5) 定められた用法・用量を守ってください。

成分・分量

本品100g中  
フェルビナク……3.0g  
潤滑剤としてエタノール、カルボキシビニルポリマー、8-メントール、ジソプロパールアミン、香料を含有する。

消炎鎮痛ゲル剤

ラフェルサ®  
FBゲル

セルフメディケーション  
税 除 対象

製造番号  
使用期限

保管及び取扱い上の注意

- 1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- 2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- 3) 他の容器に入れ替えないでください。（薬用の原因になったり品質が変わる場合があります。）
- 4) 火気近づけないでください。
- 5) 火の中に入れてください。
- 6) 使用済みの容器は火中に投じないでください。
- 7) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。また、一度開封した後は使用期限内であっても品質保持の高からなるべくすみやかに使用してください。
- 8) 使用後はキャップをしっかり締めてください。

副作用報告救済制度

☎0120-149-931

本製品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお問い合わせください。

発売元 白金製薬株式会社  
7634-0803  
奈良県橿原市上品寺町515

お客様相談室  
TEL.0744-21-5588  
受付時間  
9:00～17:00(土、日、夜泊を除く)

製造元 ダイヤ製薬株式会社  
7634-0803  
奈良県橿原市上品寺町515

MADE IN JAPAN

4 935583 204247

\* 2 1 0 8 4 0 5 \*

2021年8月改訂 第5版

第2類  
医薬品

販売名  
ラフェルサ®FBゲル

消炎鎮痛ゲル剤

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。また、必要なときに認めるように大切に保管してください。

△ 使用上の注意

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 次の人は使用しないでください  
(1) 本剤または本剤の成分によりアレルギー症状（発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等）を起こしたことがある人。(2) ぜんそくを起こしたことがある人。(3) 妊婦または妊娠していると思われる人。(4) 15歳未満の小児。
2. 次の部位には使用しないでください  
(1) 目の周囲、粘膜等。(2) 湿疹、かぶれ、傷口。(3) みずむし・たむしり等または化粧している患部。
3. 長期連用しないでください

☞ 相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。  
(1) 医師の治療を受けている人。(2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

関係部位 症状

皮膚 発疹・発赤、かゆみ、はれ、ヒリヒリ感、かぶれ

また下記のような重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診察を受けてください。

症状の名称 症状

ショック(アナフィラキシー) 使用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しき、動悸、意識の混濁等があらわれる。

3. 5～6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。